

三淵嘉子と 三淵邸 甘柑荘の記憶展

Yoshiko Mibuchi
1914~1984

三淵邸・甘柑荘(小田原市板橋)は、初代最高裁判所長官・三淵忠彦(1880~1950)が昭和初期に別荘として建て晩年を過ごした数寄屋住宅です。

設計は、日本の伝統的建築に西洋建築のモダンな趣を取り入れ和洋折衷の木造建築を究めた佐藤秀三。茶室を備えた屋敷の南に広げ芝庭、まわりに花木や紅葉、東には蜜柑、夏蜜柑、檸檬、金柑や梅が植えられ、往時の数寄者らの趣味を今に伝えています。

三淵嘉子は、昭和31年、忠彦の長男・乾太郎と再婚した後、この邸宅を別荘として愛用しました。裁判官という職業は転勤が多く、嘉子と乾太郎は東京と甲府、新潟と浦和、と互いに単身赴任で転々とし別居生活が長かったため、この甘柑荘が夫婦や家族の集う場所となり、一家団欒の様子を写した写真が数多く残されています。これらの貴重な写真と共に三淵嘉子の生涯をたどる「三淵嘉子と甘柑荘の記憶」展を甘柑荘にて開催します。



三淵嘉子ゆかりの地「三淵邸・甘柑荘」

毎週金曜・日曜 11:00~14:00 公開 ※上記以外の公開については確定次第、HPでお知らせします。

参観料

建物庭園の維持・保全のため、参観者大人お一人につき500円以上の協力寄付金をお願いします。*中高生は200円、小学生以下は無料。
500円以上お納め頂いた方には、「甘柑荘パンフレット」を贈呈いたします。



甘柑荘
三淵邸

KANKAN.SOU

神奈川県小田原市板橋822

●ご注意: 駐車場はありませんので公共交通機関をご利用ください(裏面地図参照)

【電車】箱根登山鉄道「箱根板橋駅」下車徒歩5分

【バス】小田原駅東口から「箱根登山バス」H・T・TP線/「伊豆箱根バス」Z・J・U・P線乗車「箱根板橋駅」停留所下車徒歩5分

「小田原観光回遊バス・うめまる号」(年末年始を除く土・日曜日、祝日運行)

日本初の女性弁護士、
後に女性として
初めて裁判所長に

NHK連続テレビ小説

『虎に翼』

ヒロインのモデル

